

ピュアコスモ

令和6年 秋 第41号

令和6年10月1日

発行：NPO法人 ピュアコスモ

平成21年7月28日より名称が変わりました。

<http://purecosmo.com/>



「ピュアコスモ」は、兵庫県内の自閉スペクトラム症児・者とその家族、関係者及び地域社会に対して、適切な療育、正しい知識の啓発、幸せな社会生活の場の提供に関する事業を行い、自閉スペクトラム症児・者のよりよい成長、幸福な人生の創造に貢献するとともに、社会全体の利益の増進に寄与することを目的としています。

【 もくじ 】

「ハイキングに行こう ♪」	2
「ピュアコスモ つどいの場」「総会」	3
「スーパーバイザー リレー講座①」「18才以上の子どもを持つ保護者お食事会」	4
「発達障害児のための感覚運動教室」	5
「スーパーバイザー リレー講座②」「ヒュッゲ」	6
「久しぶりにボウリングしませんか?」「保護者会員のためのグループ相談会」	7
「地区交流会 神戸・播磨・阪神」	8
「発達障害のある子の親なき後の準備 ～お金で学ぶさんすう～」	9
「ポケモンゲームバトル大会」「本人交流会」	10
「にちようカフェ」「にちようカフェ～土曜日版～」「今後の学習会のお知らせ」	11
「こんな会議に行きました」「こんな講師依頼がありました」「ヒュッゲイベントのお知らせ」	12

41



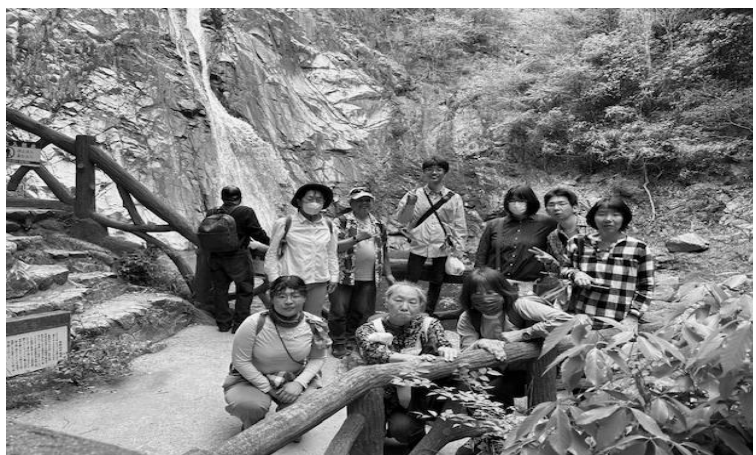
ハイキングに行こう ♪

日 時：令和6年4月20日（土）13:00～16:00

場 所：神戸布引ハーブ園 参 加 者：ヒュッゲ 1名 ピュアコスモ 8名 スタッフ 7名

久しぶりの野外イベント。参加者とスタッフでペアを組み、いざ、出発！布引ハーブ園行きのロープウェイに乗って神戸の町を一望、散策した後は、布引の滝を目指してハイキングのプログラム。ハーブ園では春の花がたくさん咲いていて、とてもきれい。ハーブの館や温室を見学し、ハイキングコースに出るまでハーブ園内を歩き、途中、ソフトクリームを食べたり、写真を撮ったり、天候にも恵まれ、爽やかな新緑の中をペアになったメンバーと軽くふれあいながら約3時間、活動を楽しみました。

- 普段からハイキングをよくしていたが、最近は行けてなかった。久しぶりに出来て楽しかった。
- 花が大好き。いっぱい写真が撮れて良かった。
- 事件が起こるまでは楽しいハッピーエンドの小説のようだった。
- 家族で参加させて頂きました。とても快適で景色も絶景。初めてのロープウェイ。いろんな植物や自然の形状を観察しながら皆で芯から安心してハイキング。普段の生活とは違う空間でとても素晴らしい自然がこんなに身近にあったとは・・・このような機会があればまた、参加したいです。
- よくひとりで遊びに行くハーブ園でしたが、大人数でわいわいするのもまた、良さがありました。山を下りるときは精一杯で周りの景色を見ていなかったことが反省です。
- ハイキングコース、足場の悪いところが続き、足腰あまり調子のよくない参加者さんたちには申し訳なかったです。それでも、ネモフィラ、チューリップ、桜、布引の滝、ダム、どれも感動しました。
- 以前行った時と比べてハーブの展示が変わっていて驚きながら楽しみました。ハイキングの下り坂は自然の中でダムを見たり、昔の建築を見たりして勉強になりました。今は、筋肉痛になり困っています(^_^;)



※ヒュッゲ：神戸市委託事業 神戸市発達障害者 思春期・青年期居場所事業

日 時：月3回（平日 第2、第4 金曜日 17～19時、 3土曜日 14時～16時）

場 所：神戸市総合福祉センター 4階 第2会議室

詳細はピュアコスモホームページの「ヒュッゲ」をご覧ください

子どもの引きこもりや心の不調に悩む保護者のための

『ピュアコスモ つどいの場』（会員限定）

～同じ悩みを抱える親だからこそ、分かり合えることがあるかもしれません～

日 時： 令和 6 年 4 月 13 日（土）13:00～15:00 場 所：神戸市青少年会館 参加者：2 名
日 時： 令和 6 年 6 月 8 日（土）10:00～12:00 場 所：神戸市青少年会館 参加者：2 名
日 時： 令和 6 年 8 月 10 日（土）13:00～15:00 場 所：神戸市青少年会館 参加者：3 名

発達障害を抱えた方の中には、日常生活や社会生活でなかなか特性を理解してもらえず、ストレスを抱え、その生きづらさからうつ病や不安障害、強迫性障害や統合失調症などの精神疾患を引き起こしてしまう「二次障害」に苦しんでいる方がいます。

また、発達障害の白黒思考（0 か 100 かで極端に物事を判断してしまう）や切り替えが苦手などの特性は、1 つでも嫌なことがあると、他に楽しい出来事があっても全てが嫌な記憶として残ってしまう傾向が強く、特に、いじめや過度の叱責など嫌な感情を伴った出来事は記憶に残りやすく、何年経っても薄れません。ふとした瞬間、その時の風景や周りの人の言葉など、まるで頭の中で映像が再生されたかのように明確に思い出すフラッシュバックを起こす方もいます。

そのような症状に苦しみ、社会と繋がることも出来づらい我が子の姿を目の当たりにし、親として何かしてやることはないか、どう声掛けをすればいいのか悩み、辛い日々を過ごしている方もいるのではないのでしょうか。そのような親が気兼ねなく悩みや不安を語り合える場所として、ピュアコスモでは偶数月の第二土曜日に『ピュアコスモ つどいの場』を行っています。事前予約の必要もなく、時間内であれば途中の入退場もOKです。時間の許す限り、日頃の思いを存分に吐き出してください。これまでも、いじめの記憶が消えず不安感が強い子どもをケアする親の負担や、対人恐怖がある子どもをどう社会に繋げていけば良いか、周りと自分を比べてしまい不平や不満をぶつける子どもを見守る辛さや服薬のこと、公的福祉事業との関わり方など様々なことが語られました。話をするだけなので直接の解決には繋がらないかもしれませんが、ため込んでいた思いを吐き出すことで心が少し軽くなり「明日も頑張ろう」と思え、同じ悩みを抱える仲間がいることを知ることで、孤独から解放されるのではないかと思います。

お話をすることが苦手な保護者の方も、聞いているだけで少しホッと出来るかもしれません。

ご参加お待ちしております！！

★★★令和 6 年度 特定非営利活動法人ピュアコスモ 総会★★★

日 時： 令和 6 年 5 月 6 日（月）13:00～ 場 所：神戸市中央区文化センター
参加者：会員 18 名 スーパーバイザー 4 名 専門家ボランティア 1 名

今年度は、会員数 64 名となり、出席者会員 18 名（議決委任者 46 名）とスーパーバイザーの田中究先生、井澤信三先生、大島剛先生、嶋崎まゆみ先生、専門家ボランティアの久保田康愛先生にご参加いただき総会を開催しました。神戸地区の会員の方に議長をお願いし、総会は成立。第 1 号議案から第 5 号議案まで審議され、賛成多数で可決されました。お忙しい中、ご参加いただいた会員の皆様、スーパーバイザーの先生方、どうも有り難うございました。

自閉スペクトラム症を持つ我が子との接し方のポイントを学ぼう～乳幼児期編～

日 時：令和 6 年 3 月 24 日（日）10:00～11:30 オンライン開催

講 師：大島 剛 先生（神戸親和大学 文学部心理学科 教授）

参加者：会員 2 名 一般 7 名 計 9 名

大島先生は、1984 年から 17 年間神戸市児童相談所心理判定員を務め、2001 年から大学で教鞭をとられ、子ども臨床がわかる臨床心理士の養成や児童相談所の児童心理司の役割についての調査研究などをされていらっしゃいましたが、現在は K 式の臨床を検討してそれを全国的に広めていくことに力点を置かれ、学生の教育だけでなく数々の著作本の出版や学習会など多岐にわたってご活躍されていらっしゃいます。

今回は、幼児期の発達障害の子どもとの関わり方を新版 K 発達検査の結果から我が子との接し方を学ぶ機会を頂きました。発達障害は子どもの個性の一つであり、適切なサポートや理解があれば、子どもは成長し、自信を持って社会で生きていくことができるようになります。発達検査は出来ないところを知ること出来ますが、出来ること、得意なことも同時に知る事が出来ます。出来ないところを出来るように特訓するのではなく、どのような働きかけがあれば出来るのかを考え、サポートの方法を考え、また、得意なことを伸ばすことによって本人の自己肯定感も上がり、趣味や学習に繋がり、後々の生活にプラスになることもあります。幼少期の子育ては本人の個性が強すぎて家族は大変な思いをするかも知れませんが、強すぎる個性と一緒に楽しむくらいの気持ちで子育てしましょう。

18 才以上の子どもを持つ保護者お食事会（会員限定）

日 時：令和 6 年 4 月 7 日（日）11:00～14:30 場 所：ダイナミックキッチン&バー 燦 SUN 神戸

参加者：8 名

障害者就労で勤務を続けている方の保護者、就労に向け就労移行支援を受けている方等が参加しました。先輩方の実態を聞いて、今後息子に何を期待できるか参考になりましたと安心された方、話を聞いて就職の苦労話を思い出したという方、それぞれの立場があってそれぞれ手探り状態なんだと感じられた方もおられました。後半は放課後デイサービスで勤務している保護者の話で「世間は変化している」と知らなかった話に盛り上がりしました。

日時：令和 6 年 6 月 30 日（日）11:00～14:30 場 所：ダイナミックキッチン&バー 燦 SUN

参加者：9 名

楽しくおしゃべりできました。時々場所を変えて他の方の話もたくさん聞けました。広めの個室なので気兼ねなく本音も聞けてやっぱりお食事会はいいなと感じられました。まだ参加されてない方どうぞお越し下さい。お待ちしております。

発達障害児のための感覚運動教室

※参加者 若干名募集中

監 修：中尾 繁樹先生（ 関西国際大学 教育学部教育福祉学科 教授 ）

場 所：神戸市中央区文化センター 時 間：13：00～14：00

スタッフ：専門家ボランティア（教育・福祉関係者）

日 程	5/12（日）	6/9（日）	7/14（日）	8/11（日）	9/7（土）
参加者	11 名	9 名	7 名	3 名	8 名
スタッフ	13 名	8 名	9 名	8 名	9 名

子どもたちが周りの目を気にせず、安心して活動できる場を提供できたらいいな、の思いで始めた感覚運動教室も今年で2年目となり、今年度は、公益財団法人ヤマト福祉財団様から助成金を頂き、開催する運びとなりました。

月1回の運動教室。その活動を通して集団行動やコミュニケーションの取り方、からだの使い方を学ぶことが目的です。

昨年から継続しての参加メンバーが6名、新しいメンバーが9名です。4才から13才の計15名で始めた感覚運動教室ですが、それぞれの理由で3名がお辞めになったので現在、追加募集中です。

今年度は元気のいい子が多く、スタッフも結構全力（笑）サーキット運動をしたり縄跳びやボールを使って運動したり、しっぽ取りや真似っこをしたりしています。思い通りにいかなくて泣く子や好き勝手にふらふら歩いている子もいつの間にか寄って来てみんなと一緒に運動していて、1時間はあっという間に終わってしまいます。ご興味のある方は一度見学にいらしてください。



お申し込み・お問い合わせ先

npopurecosmoueda@gmail.com

保護者と学校をつなぐ 二人三脚で子どもを育てる

日 時：令和 6 年 5 月 6 日（月）14:15～16:15 場 所：神戸市中央区文化センター

講 師：嶋崎 まゆみ 先生（兵庫教育大学大学院教育研究科 准教授）

参加者：会員 16 名 一般 15 名 計 32 名

昨年度の 1 月に引き続き、学校と上手くつき合い、学校が子どもにとって安心して生活を送れる居場所、成長できる場になってほしいという願いから、前回の内容を一段と深めて、ご講演いただきました。

まず、佐々木正美先生著書「ちゃんと伝わる言葉がけ」より発達障害は「治るものではない」「治すものでもない」という言葉の紹介があり、学校を「子どもが安心する場」にしていくにはどうするかという話となりました。①学校・特別支援教育の仕組みを知ろう ②サポートファイル・サポートブックの活用 ③合理的配慮について ④学校とうまくつきあうために という 4 つの観点からお話しをされました。

とくに具体的には、担当の先生にあれもこれもと配慮してほしいことを言ったり、かつてのその子の育ちの様子を長々と伝えたりするよりも、「今、子どもにとって必要なこと」そして「やがてその配慮が不要になる時をめざして先生と共に成長をサポートしたい」という親の気持ちを伝えるほうが効果的だとか、なかなか理解を得られない先生にあたってもその先生の目線になって考える必要もありながら、親は諦めないで伝えていこうとのお話が印象に残りました。親のコミュニケーション力を磨くことも大切ですよという先生のお話もポイントかなと思いました。なお、進学・進路での受験や学校での配慮については中学や高校での配慮実績が必要となるので注意してくださいとの話もありました。

参加者の方々からも「今後のかかわり方の参考になった。」「良い振り返りの時となった。」「忘れがちな先生への感謝に思いが至った」などの感想が寄せられています。また、「嶋崎先生の ABA の講座を聞いてみたい」や「学校で起こったことのヒアリングの方法を聞いてみたい」といったご意見もいただきました。

神戸市発達障害者思春期・青年期居場所事業（令和 4 年 6 月から神戸市より委託される）

15 才からのみんなの居場所 「ヒュッゲ」

日 時：毎月第 2 金曜日・第 4 金曜日 17:00～19:00、第 3 土曜日 14:00～16:00

場 所：神戸市総合福祉センター 参加者：令和 6 年 4 月から 9 月まで延べ 31 名

「学校生活がうまくいかない」「将来の事で悩んでいる」「コミュニケーションが苦手」「友達が欲しいけど話しかけるのが苦手」等で悩んでいる神戸市在住、在学・在勤の 15 才以上の方が対象です。定員は 5 名程度。事前のお申し込みが必要です。



➤ ある日のヒュッゲ

9 月 13 日はイベント「おりがみデー」でした。参加者 2 名、見学者 1 名、スタッフ 5 名、インストラクターにピュアコスモ会員であるおりがみの得意な青年に来てもらいました。パソコン持参でプレゼンテーションしてくれ、みんなでサンタやバラなどのおりがみを楽しみました。イベントが始まるまでの間、同年代のせいか、インストラクターと参加者がゲームやアニメの話題で会話がちょっぴり弾んでいました。

家族支援「ヒュッゲ」

対象者：神戸市に在住、在学、在勤の思春期・青年期（概ね 15 才以上）のご家族

15 才からのみんなの居場所「ヒュッゲ」の前後 1 時間に、ご家族からのご相談を受けています。令和 6 年 4 月から 9 月まで延べ 6 名、相談内容は「特性に合った支援方法を知りたい」「本人の困った言動について」「不安が強く就労移行支援がうまく進まない」などでした。

～ 久しぶりにボウリングしませんか？ ～

日 時：令和6年6月16日（日）13：30～14：30

場 所：神戸ボウリング倶楽部 参加者： 会員 6名 スタッフ 2名 計 8名

数年ぶりにボウリング大会を開催しました。以前とは違う会場でしたが、館内の音量や照明が適当で騒々しく無く、気が散らずに楽しくプレイできました。親子3組の参加でしたので、家族ごとに各レーンで投球してもらい、スタッフはそこにお邪魔させてもらって一緒に楽しみました。みなさんボウリングは久しぶりだったようですが、あっという間の2ゲームでした。以下、参加者感想です。

- ボウリング大会初参加でしたが和やかな雰囲気です。年齢問わず楽しめるのがいいなと思いました。また参加したいのでよろしくお願いします。
- 久しぶりの開催だったので、最初はボールの持ち方がどうだったか確認しながらでしたが、隣のレーンの進み具合も見ながら落ち着いてできていたように思います。楽しかったようです。私自身、昔は10ポンドのボールが使えていたと思うので、10ポンドのボールを持ってみたら重くて投げられなかったのが、年齢と共に体力がおちてきたな、と痛感しました。
- 楽しかったのが、またあれば是非参加したいです。

保護者会員のためのグループ相談会（会員限定）

日 時：令和6年7月28日（日）13：30～15：30 場 所：神戸市中央区文化センター

参加者：4名

ファシリテーター：田中 裕一 先生（神戸女子大学 文学部教育学科 教授）

ファシリテーター：古川 元美 先生（株式会社LITALICO ワークス西宮北口サービス管理責任者）

今回は参加保護者の子どもが小学2年生から20歳と幅があり、まず18歳以上の相談から始めました。相談内容として共通している社交不安が大きく所属している居場所からフェードアウトしてしまった事について今後の対応方法について助言をいただきました。

最年少である保護者からはゲームをする上でのルール作りについて、先輩保護者から経験談を聞いてもらいました。漠然とした不安があったが未来に直面するであろう問題に対して具体的な話が聞けて良かったと感想をいただいております。

グループ相談会では専門家ファシリテーターの先生方からの的確なアドバイスをいただいたり社会資源の活用法を教えてもらったり、最新の情報をお話ししてもらえるのが嬉しいですね。また、先輩保護者からの経験談を聞く事で、同じような子育ての難しさを抱えている親同志で経験、情報、気持ちを分かちあうことができる貴重な場となっています。今後もファシリテーターの先生方から最新の情報を得られたり、助言を受けながら保護者同志でも交流も深められる機会にしていきたいと思います。

神戸地区交流会（会員限定）

日 時：令和6年4月21日（日）13：30～15：30 場 所：神戸市青少年会館 参加者：7名
中学生から就労している成人の子どもの保護者さんが参加されました。初参加の中学生の子どもの保護者からは早期療育や放課後デイサービスの話が出たので、他の保護者からは以前と違ってサポート体制ができていると実感したと言う声やもう一度子育てしたいという声も聞きました。 普段の生活や仕事のこと、それぞれの悩みに共感したり、参考になる情報を得たりといろいろな話をたくさんして楽しい時間を過ごせました。

日 時：令和6年7月14日（日）13：30～15：30 場 所：神戸市中央区文化センター
参加者：11名

18才から40代までの子どもの保護者（うち障害者雇用で勤務継続中の方5名、来月から就職される方1名、一般雇用2名、休職中の方1名、就労移行が合わなくて今後のことも含め考え中の方1名）が参加されました。現在のそれぞれの状況を順番に話しながら厳しい状況の方や悩んでいる方についてはアドバイスを出し合いました。久しぶりに参加されたAさんはゲームのプログラミングの会社にクローズで就職が決まったそうです。教育係の方がいい人でみんなゲームが好きとのことでした。

播磨地区交流会（会員限定）

日 時：令和6年7月7日（日）13：30～15：30 場 所：明石市立勤労福祉会館 参加者：8名
今回、お子さんが就労中の親御さんに多く参加いただきました。同じ職場に長期間就労できていても、職場の組織や人事が変わればストレスが溜まり、しんどくなることもあります。先輩の親御さんから経験談や離職した場合のその後の支援についてアドバイスいただきました。親世代のストレス発散に、自分自身で何か趣味や楽しみを持つことの大切さや、支援者側であっても、いざとなったら頼りにする医療機関の情報交換も行いました。

「皆さんのリスタートの話が沢山きけて良かったです」「親のリフレッシュの種類も色々あるなぁと興味深かったです」「どの話題もいつも有り難く、自分の心の平穏にとっても助かっております」などの感想が参加者の皆さんから寄せられました。

阪神地区交流会（会員限定）

日 時：令和6年6月8日（土）9：30～12：00 場 所：尼崎市小田北生涯学習プラザ
参加者：6名

中学生から成人のお子さんを持つ保護者が参加しました。学校生活、就労、年金等現在直面している問題について情報交換し、話し合いました。いい出会いからアルバイトに繋がったこと、以前のアルバイトがいい形で終了した次の就労に前向きになれたこと。発達障害の子を持つ親同士、日頃のモヤモヤについて「あー、それあるある」など分かりあえることもありました。『聞いてほしいねん!』という方、お気軽にご参加ください。

発達障害のある子の親なき後の準備 ～お金で学ぶさんすう～

日 時：令和6年8月25日（日） 14：00～16：00 場 所：神戸市中央区文化センター

講 師：住山 志津枝 先生（NPO 法人お金で学ぶさんすう®代表理事）

参加者：会員 19 名 一般 42 名 合計 61 名

今回初めて、「お金で学ぶさんすう」というテーマで

「数の数え方から金銭管理まで」について、キャッシュレス決済を含め安心安全なお金の使い方を、ファイナンシャル・プランナーの住山志津枝先生から学びました。

お金の学習を進めるときのポイントは、楽しく買い物が出来る
ことが大切。おつりの無いように支払う練習ができる便利グッズ



『コインホーム』（サイフに入るサイズ）、計算が出来なくてもお買い物できるアプリ、『買い物ヘルパー』『かえるかな』（ios 無料）、1回の買い物から予定とお金を連動・視覚化して、スケジュールと必要な金額を管理。ATM の操作を覚える。給料、年金は銀行振込。それを現金化することができるようにする。こづかいの管理に、昨日、今日、明日を視覚化出来る便利グッズ 『お金カレンダー』、キャッシュレス決済＝クレジット決済ではない。即時払いのキャッシュレス決済、即時払い：現金、デビットカード（中学生から練習可能）、口座振替。支払はすべて「即時払い」を選ぶ。（電子マネーチャージも現金または口座振替で）成人前に（社会に出る前に）安心・安全な方法を習得させる。

《参加者感想》

- ・講義中に「見守る勇気と覚悟」が大人に必要ということを言われていて、確かにその通りと共感した。親がつい手伝ってしまうことが子どもの金銭感覚を発達させることの妨げになっている（その場はうまくやり過ごせたとしても）自治体の家計改善支援制度や社協の日常生活自立支援制度の存在が知れてよかった。
- ・なぜ、軽度知的の子がおこづかい帳を使えないのか、目からうろこでした。その子に合ったハードルの高さあわせたお金生活を一緒に練習して考え、楽しく使えるように試してみたいと思いました。
- ・「生活に活用するさんすう」の話をとても興味深く聞くことが出来ました。また、「暮らす力」の大切さも実感を持って知ることが出来たと思います。
- ・お金の基本的な考え方やデビットカードのことを知れて良かったです。
- ・2時間があったという間でした。すべての項目が役に立つ情報ばかりで、まず親の収支管理が出来るようになろうと妻と話し合いました。「デビットカードで収支を可視化」は目からうろこでした。ありがとうございました。



ポケモンゲームバトル大会（会員限定）

日 時：令和6年8月11日（日）13：30～15：30 場 所：神戸市青少年会館 参加者：8名

バトルには初参加の1名を含め、4名が参加してくれました。もうひとり、バトルには参加されませんでしたが、バトル後の交流に参加されました。

バトルは、いつもの総当たり、リーグ戦を行いました。どのポケモンを出そうかじっくり考えていた方がいたり、勝つとは思ってなかったとおっしゃる方が強かったり、今回のバトルで想定外に強くて大活躍したポケモンが発覚し、参加者みんなで、「へえ～！こんど私もそのポケモン使ってみよう！」などと盛り上がったりしました。

ひとまず閉会し、その後、自由参加で交流しました。「ブルレクがしたい」というご希望があったので、残ったみなさん（全員残られました）と交流のみ参加の方とでひたすら「ブルレク」しました。

「ブルレク」とは、ポケモンゲームのフィールドに表わされる問題を解決していくことでポイントがたまるミニゲームで、1人でもできますが、最大4人までで一緒にすることができます。ひとりでやる場合よりも、4人でやる場合のほうが難しい問題がでて、ポイントも高くなります。また、複数で「ブルレク」することにより、あるいは、ポイントが多くなることにより、ゲットできるポケモンが追加され、他にもいいことがあります。参加者さんたち、たくさんポイントを稼ぐことができたでしょうね。最大4人までなので、交代でブルレクしました。

交流のみ参加の方は、「ポケモン交換がしたい」とのことで来られましたが、ポケモン交換もバッチリできましたようです。交流も終わり、帰る間際までポケモン交換されている参加者さんもおられましたね。

【参加者さんたちの感想】

- ・勝ててよかった。（用意してきたポケモンは）バトル向きではなかったんだけど。
- ・勝ててよかった。レジドラゴ（ポケモンの名前）が強かった。
- ・勝って、負けて、いい塩梅でよかった。
- ・うちのアヤメ（ポケモンのニックネーム）は世界一♪



本人交流会（会員限定）

日 時：奇数月 第4日曜日 13：30～15：30 場 所：主に 神戸市青少年会館

参加者：令和6年5月～9月 延べ13人 対象者：15才以上の当事者

精神科医・心理士・社会福祉関係従事者等専門家ボランティアスタッフのもと当事者交流を行う会。心配事や悩み、社会への疑問等いろんな話題で話し合う。聞きに来るだけでもOK！

にちようカフェ（会員限定）

日 時：令和 6 年 5 月 26 日（日）15：00～16：30 場 所：神戸市青少年会館

参加者：9 名

日 時：令和 6 年 6 月 23 日（日）15：00～16：30 場 所：神戸市青少年会館

参加者：9 名

「にちようカフェ」は、申し込み不要。開催時間内ならいつ来ていつ帰っても OK です。ピュアコスモ会員、ただし保護者の方、賛助会員の方対象です。～ピュアコスモらしく、やんわりと～お互いに寄り添い合うことができればと思います。両日とも、運営委員のみでした。運営委員も悩みはあります。運営委員会の延長のような感じではありましたが、色々話しました。長く勤務してきたが色々あって退職したという息子さんの話、投薬中の薬の話、病院の話、ご主人の話などなど、お互いに相談したり、提案したり、いつもの楽しい時間でした。にちようカフェは毎月ではありませんが、第 4 日曜の午後、運営委員会の後に行います。先輩お母さんの話も聞けますが、ちょっと吐き出したい時もよかったら寄ってみませんか。 次回のにちようカフェは、令和 7 年 2 月 23 日（日）の予定です。

にちようカフェ～土曜日版～（会員限定）

日 時：令和 6 年 9 月 7 日（土）14：30～16：30 場所：神戸市中央区文化センター 参加者：7 名

今年度からお試して始めました。時間を 2 時間に拡大しての土曜日版です。

社会人の娘さんのお母さんと、小学生の息子さんのご両親が来られました。

◆社会人の娘さんは、就労支援事業所に通い続けておられるとのこと。事業所ではどうしているのかご本人は何も語らず、お母さんはとても気になっておられる様子でお話に来られました。

◆小学生の息子さんは、そろそろ、ゲーム機を欲しがっているのではないかとお考えで、「ゲーム機を与えるときのルール」について他の保護者の方はどうされているのか聞きに来られました。

今回は令和 6 年 10 月 12 日（土）14：30～16：30 ごろ、同じく神戸市中央区文化センターで行います。



今後の学習会のお知らせ



詳細は後日、ホームページで御確認下さい。

- 令和 6 年 11 月 24 日（日）NP0 法人ピュアコスモ スーパーバイザー リレー講座④前編
講師：井澤信三先生（兵庫教育大学大学院 特別支援教育専攻・障害科学コース 教授）
- 令和 6 年 12 月 15 日（日）NP0 法人ピュアコスモ スーパーバイザー リレー講座④後編
講師：井澤信三先生（兵庫教育大学大学院 特別支援教育専攻・障害科学コース 教授）
- 令和 7 年 2 月 23 日（日）NP0 法人ピュアコスモ スーパーバイザー リレー講座⑤
講師：田中 究先生（ひょうごこころの医療センター 医師）

こんな会議に行きました

令和 6 年 5 月 4 日（土） 感覚運動教室 ZOOM 打ち合わせ会議

令和 6 年 5 月 15 日（水） 尼崎市社会保障審議会障害者福祉等専門分科会

尼崎市立中央北生涯学習プラザ（水谷）

令和 6 年 5 月 22 日（水） あまのしごと部会 チャレンジコヤリバ（水谷）

令和 6 年 6 月 26 日（水） あまのしごと部会 JR あいウィル（水谷）

令和 6 年 6 月 30 日（日） JDD ネットエリア会員 第 14 回代議員総会 ZOOM オンライン（久村）

令和 6 年 7 月 11 日（木） ひょうご発達障害者支援センタークローバー連絡協議会

兵庫県中央労働センター（久村）

令和 6 年 7 月 12 日（金） 公益財団法人ヤマト福祉財団助成金賞状贈呈式 ヤマト運輸阪神主管支店

「発達障がい児のための感覚運動教室運営事業」（久村）

令和 6 年 7 月 18 日（木） 神戸市発達障害児（者）支援地域協議会 三宮研修センター（久村）

令和 6 年 7 月 24 日（水） 神戸市ペアレントメンター事業調整会議 神戸市役所（久村）

令和 6 年 8 月 19 日（月） 尼崎市社会保障審議会障害者福祉等専門分科会

尼崎市立中央北生涯学習プラザ（水谷）

令和 6 年 8 月 28 日（水） あまのしごと部会 JR あいウィル（水谷）

令和 6 年 9 月 7 日（土） あまのしごと部会 尼崎商工会議所（水谷）

令和 6 年 9 月 19 日（木） 市民活動サポート基金報告会 ビュータワー住吉館（久村）

こんな講師依頼がありました

令和 6 年 7 月 6 日（土） 2024 年度リエゾンの会 神戸市立医療センター中央市民病院 （上田）

令和 6 年 7 月 13 日（土） 兵庫県社会福祉士会ナイトカフェ 兵庫県福祉センター（久村）

神戸市発達障害者思春期・青年期居場所事業 （令和 4 年 6 月から神戸市より委託される）



ヒュッゲイベント「イラスト DAY」のお知らせ

日 時：令和 6 年 11 月 22 日（金） 17:00～19:00

場 所：神戸市総合福祉センター 4 階 第 2 会議室

「学校生活がうまくいかない」「将来の事で悩んでいる」「コミュニケーションが苦手」「友達が欲しいけど話しかけるのが苦手」等で悩んでいる神戸市在住、在学・在勤の 15 才以上の方が対象です。

お絵描き大好き、イラスト大好きな人、寄っといで～♪

サインペンや鉛筆、色鉛筆で絵を描きませんか？

お家で描いている絵や好きなアーティストのイラスト持参でも OK！！

参加している他のメンバーに自慢しよう！！ご参加お待ちしております。

参加ご希望の方は下記のアドレスまたは右の QR コードからお申し込み下さい。

お問い合わせ、お申し込みはコチラ ⇒ ibasho.hyugge@gmail.com

